常陸大宮

2014 3
No.114

家庭における介護教室を開催
（男女共同参画研修会にて）

主な内容

空き家の再利用を考えてみませんか？

眠っている資源を活用して地域に元気を！

市内の各地で、人口の減少・流出により空き家が増加してきています。空き家となった物件の劣化は想像以上に早く進行し、１年も放置しておくと大規模な修繕が必要となり、再生も困難な状態となってしまいます。その一方、都市部に住んでいる人の中には、自然に囲まれて暮らせる地方への移住や定住、２地域居住などを考える人が増加傾向にあります。

このような中、市では空き家の利活用による地域の活性化に取り組んでいます。具体的には、本市への移住を希望される方に窓口等での情報提供を行い、条件に合う空き家物件があれば現地を案内し、所有（管理）者との橋渡しを行うというものです。

ここでいう「空き家」とは、貸家（アパートや賃貸マンション等）を目的としたものでなく、常住する者がいない住宅（住宅以外の建物であって、住宅に改造するものを含む。）で、市が所有（管理）者の許可を得て調査・登録した住宅をいいます。

価値観が多様化している現在だからこそ、一方では不要なものが、もう一方では必要なものになり得る場合も十分考えられます。

空き家の取り扱いに困っていらっしゃる方は、ぜひ一度ご相談ください。

空き家を利活用するための各種助成事業

市の助成事業

空き家改修費補助金（上限50万円）

空き家を購入、または賃借し、機能及び環境向上のために修繕した場合に、**買主または借主に対して交付。**

※市内の施行業者に依頼した場合のみ

移住促進協力謝礼金（5万円）

空き家を市外からの転入者に譲渡、または賃貸した場合に、**売主または貸主に対して交付。**

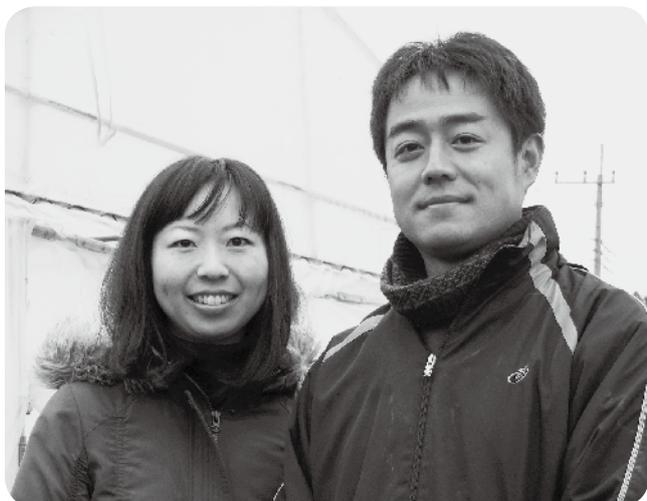
※対象地域は、大宮地域の一部（東野、上大賀、岩崎、辰ノ口、三美、西塩子、北塩子、照田）及び山方、美和、緒川、御前山地域の全部

(財)グリーンふるさと振興機構の助成事業

“いばらきさとやま生活”田舎暮らし空き家賃貸に伴う環境整備（上限20万円）

空き家内に残る家財の整理や清掃のほか、障子やふすまの張り替え等の経費（家主を代行し機構側で実施）。

※すべての助成事業は１回限りの交付となります。また、空き家として寄せられた情報すべてを取り扱うのではなく、物件の損傷の程度により、取り扱いをご遠慮させていただく場合もありますのでご了承ください。

実際に移住された方の声

平成23年度に常陸大宮市国長の空き家を賃借し移住した、古東(ことう)篤さんにインタビューしました。

古東(ことう)　篤さん・佳奈さん夫妻（国長）

Q1　お仕事は何をしていますか？

A１　無農薬・有機栽培で１年を通じ様々な野菜を栽培・販売しています。

Q2　常陸大宮市への移住を考えたきっかけは？

A２　妻の家族が近くに住んでいるのと、僕自身自然が好きで、美しい山や川が身近にある環境に住みたかったからです。
県北地域で農業をやっていくのに良い場所を探していた時に、巡り合ったのが今の家と畑でした。畑もまとまって借りられるうえに、住居と隣接しているという好条件で、出会うと同時に心の中で決めていました。

Q3　実際に住んでみてどうですか？

A３　想像以上の冬の寒さや、古い家ならではの苦労もありますが、周りの人にアドバイスやご協力をいただき、少しずつ慣れてきたところです。地域の方々とのお付き合いで助けていただくことが多く、本当にありがたく感じるとともに、人付き合いを通じてこの地域に愛着が強くわいてきています。

Q4　毎日の生活パターンを教えてください。

A４　季節によって作業内容は異なりますが、朝日と同時に起床して、日中は畑仕事です。夜は出荷用に袋詰めをしたり、配達で出かけたりすることもありますが、そういう作業がなければ日暮れで畑仕事は終わりです。単調な毎日のようですが、春は日差しとともに蒸気を上げる畑、夏のもやがかかる畑、秋の高く抜けるような青空、冬の伸び上がる霜柱など、季節の景色に見とれることもしばしばあります。

Q5　これから移住を考えている方へのアドバイスをお願いします。

A５　まず移住を考えている地域に足を運んで、できればそこに住んでいる方のお話等を聞けるといいですね。その中で自分の思いと計画を固めて、現実的なステップにつなげていければ理想的ですね。

―ご協力ありがとうございました―

■問い合わせ■　市民協働課　地域づくり支援グループ
☎52-1111（内線126・127）　E-mail：kyodo@city.hitachiomiya.lg.jp
財団法人　グリーンふるさと振興機構
☎0294-72-2266　E-mail：admingreen@greenful.jp

閉校事業 ～第一中学校～

平成26年３月をもって、第一中学校が長い歴史に幕を閉じ、４月から大宮中学校に再編され、新たな歩みを始めます。そこで、今回、第一中学校の閉校事業について、紹介します。

全生徒集合

▲校長先生、教頭先生をはじめ先生方も一緒に集合写真

統合前交流事業

▲統合する大宮中学校との交流事業

最後の体育祭

みんなで力を合わせがんばりました

もみじ祭

▲おそろいの衣装に身を包み、息の合ったダンスを披露

▲吹奏楽部による心のこもった演奏

心をひとつに、美しい歌声のハーモニーを奏でました▶

泉坂下遺跡出土遺物が県文化財指定

１月27日、常陸大宮市泉坂下遺跡から出土した人面付壺形土器を含む弥生土器48点及び玉類５点が、新たに茨城県有形文化財に指定されました。

泉坂下遺跡は泉地区にあり、平成18年の学術調査で、弥生時代中期の再葬墓が確認されました。この時に出土した遺物が、出土情報が明確で歴史的・文化的価値が高く、弥生時代再葬墓出土資料の中で最も重要であるとの高い評価を受けて、今回の指定に至りました。特に人面付壺形土器は、これまでに知られている中で最も立体的な表現で、造形的にも優れているとのことです。

▲人面付壺形土器　愛称「いずみ」

民間自治功労者表彰

２月７日、根本淳子さん（山方）が民間自治功労者として、茨城県市長会長より表彰されました。

根本さんは、平成21年に教育委員及び教育委員長に就任し、豊かな人間性と高い見識を元にリーダーシップを発揮して、教育、文化及び体育の振興発展に貢献しました。

善意をありがとう

順不同・敬称略

《常陸大宮市へ》

陶芸家　菊地　弘
彩泥瓷広口壺

《市内中学生へ》

大宮地区交通安全協会
反射材

《教育委員会へ》

常陸大宮ライオンズクラブ
デジタルカメラ

―広報常陸大宮２月号に誤りがありました―

P18スポーツ大会結果「勝田マラソンで３位に！」の記事中、市内在住の木村世奈さんが県民駅伝にも出場した記載がありましたが、以下のとおり誤りがありました。大変申し訳ございませんでした。お詫びして訂正します。

誤　常陸太田市チームの選手として
正　常陸大宮市チームの選手として

市議会臨時会

平成26年第１回常陸大宮市議会臨時会が、２月５日に開会され、次の議案が審議、可決されました。

○土地の取得について（道の駅整備用地）
○平成25年度常陸大宮市一般会計補正予算

歴史民俗資料館企画展
－水戸と奥州をつなぐもうひとつの道－南郷道

　１月11日～２月23日、歴史民俗資料館企画展「－水戸と奥州をつなぐもうひとつの道－南郷道」が開催されました。
　市内の大宮・山方地域を南北に縦貫する南郷道は、棚倉道と並ぶ重要な「脇往還（わきおうかん）」で、紙やこんにゃくなどの特産物が行き交う道でした。古地図や伝承等から復元した南郷道の推定経路、沿道に残る文化財が展示され、期間中約1,500人の来館がありました。
　また、関連イベントとして講演会やウォーキングなども開催され、大変好評を得ました。

企画展

講演会「常陸国の中世の道」

▲茨城大学の高橋修教授による講演会

南郷道ウォーク「盛金峠を歩く」

▲難所・盛金峠をウォーキング

移動市長室開設

　２月、移動市長室を市内５地域で開設しました。平成20年度から実施している移動市長室は、市政を身近に感じていただくことを目的として開設しています。以下の日程で行われ、市民の方から貴重なご意見をいただくことができました。

地　域	期　日	場　所
大　宮	２月19日	大宮公民館大賀分館
		下村田公民館
山　方	２月５日	山方総合支所
美　和	２月13日	美和総合支所
緒　川	２月12日	緒川総合支所
御前山		御前山総合支所

▲大宮地域下村田公民館にて

食育講演会を開催

▲安藤節子さん

　２月11日、文化センター小ホールで、「子どもと食育」と題した講演会が開催されました。これは、市の掲げる郷育（きょういく）立市（りっし）事業の一環として、市のこれからを担う子どもたちの健全な心身の成長について、食の観点から考えようというもので、講師には、月刊『食べもの文化』編集長の安藤節子氏（本市出身、常陸大宮大使）をお迎えしました。
　先生は、管理栄養士としての長年の経験と研究から、食事の役割や家族と食卓を共にする大切さなどについて、丁寧にわかりやすく話してくれました。

教育振興大会を開催

２月18日、緒川総合センターで教育振興大会が開催され、教育関係者や教職員など約500人が出席しました。同大会では、教育の振興に寄与された方々や優秀な成績を収めた方々など、総勢114の団体・個人に感謝状や表彰状が贈られました。

また、第41回花と緑の環境美化コンクール市内審査で優秀な成績を収めた33団体にも表彰状が贈られました。

アトラクションでは、口上※や作文発表、なぎなたの演武が披露されました。

※口上
歌舞伎などで、出演者や劇場の代表者が観客に対して舞台から述べるあいさつとされ、初舞台や襲名披露などの時に行われます。

▲口上

▲作文発表

▲なぎなたの演武

お宝発見事業（第６回）

これまで５回にわたって、市内の小学生が市の誇れるもの、かけがえのないものを学び、体験してきた「常陸大宮市のお宝発見事業」の最終回が、２月22日、実施されました。今回は、27人が参加し、大宮公民館塩田分館を会場に、みんなで餅つき体験を行いました。

餅つきをしたことがない参加者もいましたが、西塩子の回り舞台保存会の方に教えてもらいながら、茨城大学の学生や市高校生会のメンバーと一緒に、楽しく餅つきができました。

八田の民生委員・児童委員決定

欠員となっていた民生委員・児童委員が決定しました。　（敬称略）

氏　名：野上　孝子
連絡先：53-2378
担当地区：八田（坪ノ内、高野、唐木田、三蔵、二ツ塚）

任期は平成26年３月１日から平成28年11月30日までです。

第６回ミュージック・フェスティバル

２月22日、文化センター大ホールで市内の中学校７校と高等学校２校が参加し、第６回ミュージック・フェスティバルが開催されました。
中学生・高校生たちが協力し合い、ひとつの音楽会を作り上げるその姿は、訪れた方々に感動を与えました。

▲各校とも趣向を凝らした演出で観客を楽しませてくれました

いっしょにまちづくり

元気な子どもたちと地域を勉強

茨城大学人文学部
2年 **嶋田　魁人**さん

私は、今年度、市内の小学生を対象に６回実施された「常陸大宮市のお宝発見事業」に、高校生や茨城大学の学生と共に、サポート役として参加してきました。昨年度もやはり小学生が地域の勉強をする「ふるさと探検隊」のお手伝いをしました。この２年間で、そばの種まきや手打ち体験、西塩子の回り舞台の見学、西ノ内紙の紙漉きなど、伝統を伝える地元の方々や、それを学ぼうとする多くの子どもたちと触れ合い、世代を超えた交流に大きな意義を感じました。
自分たち大学生や高校生が間に入り、見守ることで、子どもたちにとってお兄さんお姉さんのような存在としてよい役割を果たすことができ、彼らに楽しく、仲良く勉強してもらうことができたのでよかったです。
自分自身の視野を広める貴重な体験の場として、子どもたちが地域を学ぶ事業に今後も参加し、これまでの経験を生かして、内容についての提案などもできたらと考えています。

男女共同参画講座「家庭における介護教室」を開催

２月22日、男女共同参画講座「家庭における介護教室」が緒川総合センターにおいて開催されました。
市男女共同参画推進会議では、男女が共に協力し、家庭生活の役割を果たせるよう生活に役立つ講座を開講しています。
今回は、「家族の介護」をテーマに取り上げ、介護する側と介護される側がより快適に暮らせるように基本的な考え方や介護のコツを学んでもらおうと開催。参加者たちは、体の移動の介助や食事のお世話、口腔内の清潔、誤嚥した時の対処法などについて学び、和やかな雰囲気の中にも真剣な眼差しで取り組んでいました。

▲車椅子体験

▲体の移動の介助

災害に備えて防災訓練

２月23日、常陸大宮高等学校を会場に、市内の防災関係機関、消防団員、学校及び地域住民等合わせて約1,200人が参加し、防災訓練が実施されました。

訓練は、東日本大震災と同規模の震度６強の地震が観測されたとの想定で行われ、災害対策本部の設置訓練、住民避難訓練から始まり、様々な訓練項目で防災意識を高めました。

▲止血固定法訓練

▲災害用伝言ダイヤル※を体験

▲起震車を使い、地震体験訓練

▲避難所体験
簡易防寒具づくり

※災害用伝言ダイヤル
地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板。「171」をダイヤルし、音声案内に従って、伝言の録音･再生（録音されている伝言を聞く）を行います。

エコライフフォーラム開催

３月８日、常陸大宮市エコライフフォーラムが開催され、約230人の方が会場を訪れました。

会場となった緒川総合センターに「エコ展示コーナー」を設置。緑のカーテンに取り組んだ事業所や個人宅の写真の展示、各団体による資源を活用した環境にやさしい取り組み等が紹介されました。

また、NPO法人茨城県環境カウンセラー協会の中村恵美子氏を講師に迎え、「みんなで考えよう地球のこと」と題した講演会が行われ、来場した方々は熱心に聞き入っていました。

▲中村先生

地球にやさしい取り組みで表彰

平成25年度環境保全茨城県民会議主催の「いばらき緑のカーテンコンテスト」で入賞された市内の方々を紹介します。

敬称略

◎生育部門（家庭の部）
優秀賞　岸　　　馨（国長）
佳　作　水野谷　修（野中町）

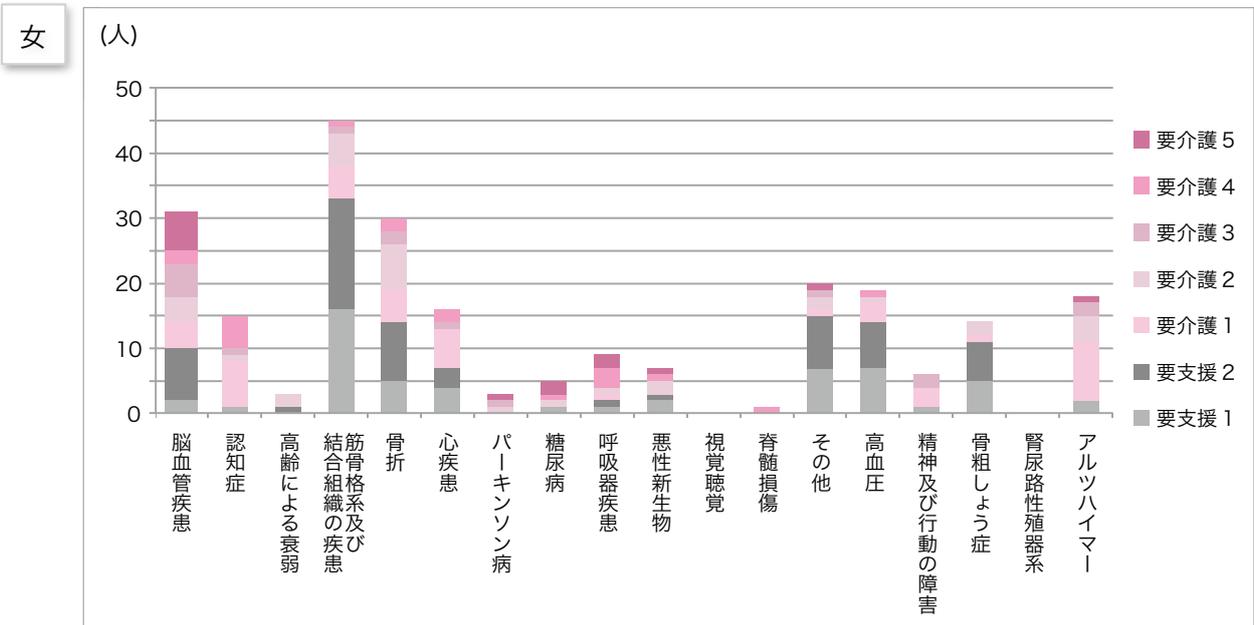
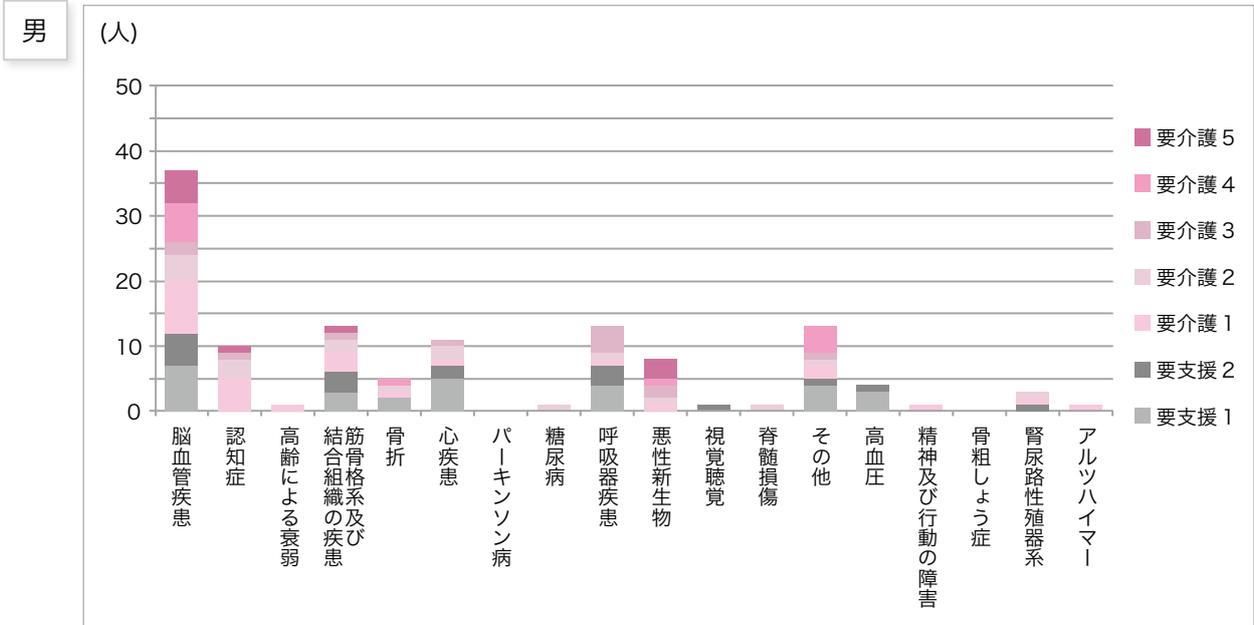
優秀賞
◀岸さん

佳作
水野谷さん▶

特定保健指導は あなたの健康づくりを応援します

下のグラフは、平成24年度に新規介護保険の申請をした方の、認定に至った疾患を調べたものです。

男

女

上のグラフを見ると、男性では「脳血管疾患」、「呼吸器疾患」、「筋骨格系疾患（骨・筋肉・関節等の疾患）」、「心疾患」で約60％を占めました。女性では「筋骨格系疾患（骨・筋肉・関節等の疾患）」、「脳血管疾患」、「骨折」、「高血圧」で約53％を占めました。

認定に至った疾患は、特定健康診査（40 ～ 74歳の国民健康保険に加入している方を対象とした健診）を受診し、早めに自分の身体状況をわかっていれば、重症化を防げたものも多くあります。

生涯にわたって、いきいき元気に過ごせるように、年に１回の特定健康診査を受診しましょう。

■問い合わせ■　健康推進課[総合保健福祉センター（かがやき）内]　☎54-7121

ふるさと見て歩き 第89回

高部宿の天日様

◇天日様とは

高部宿には「天日様」と呼ばれ、信仰されている社があります。由来については明らかでありませんが、呼称から、天妃神または天神（天満宮）を祀っている可能性が考えられます。

天妃神とは中国で宋代（10～13世紀）に生まれた海の女神で、中国では「媽祖」と呼ばれていました。船乗りにより信仰され、媽祖神の像を祀る廟（ほこら、社）が港や海を臨む小高い丘などに作られました。媽祖信仰が日本にもたらされたのは、神像の制作年代や廟の創建などから考えると、15世紀から16世紀にかけての時期と思われます。当時の中国の王朝、明と琉球王朝の交流の中でもたらされたとも、中国から主に西日本に渡来した人々の影響ともいわれています。

現存する媽祖神像は、沖縄、鹿児島、長崎、茨城、青森など国内で30例以上が確認されています。中でも長崎県をはじめとする九州地方が圧倒的です。

▲大洗町の弟橘比売命神社

茨城県では大洗町磯浜町、北茨城市磯原、水戸市の祇園寺、小川町旧天聖寺墓地に天妃神が祀られています。小川町の天妃神については海辺ではありませんが、内陸に祀られる例も珍しいことではないようです。水戸藩は神道を保護する一方、民間信仰や土俗的な風習は排除したため、中国由来の神である天妃神もその対象となりました。大洗と北茨城の天妃神については、水戸藩二代藩主光圀が招来した由緒をもつものにもかかわらず、九代藩主斉昭によって祭神を弟橘比売命に代えられてしまいました。かつて大洗の天妃神にあった神像は斉昭により没収され、現存していません。

◇高部宿の天日様

では、海洋神である天妃神（媽祖）と高部宿の天日様には関連があるのでしょうか。高部宿の天日様は、緒川が高部宿に流れ込む地点の右岸にあります。現在は緒川の上に高部橋がかかり、宿通りを東西に結んでいますが、かつてはここで川を渡らずに緒川沿いに少し南下した地点で鉤の手に折れて、諏訪神社方面へ北上する道と檜沢・山方方面へ東進する道とに分岐していました。天日様はこの分岐点の手前に建てられています。社の中に入っているのは注連縄がかけられた、高さ２m程の石碑で、それを覆うために社が作られています。残念ながら石碑は磨耗のため、刻銘の有無さえもわからなくなっています。

▲高部宿の天日様

高部宿の天日様は、もともとは、その近くで酒造業を営んでいた国松家の氏神でした。今から40年程前までは、天日様の祭日には地元の人々も参加し、にぎやかに行われたそうです。祭りが途絶えて久しくなり、現在は祭日も定かではありません。

国松家では天日様は天神（天満宮）のことと伝えられてきたそうです。天日様の社の隣に建つ石碑は天神を祀ったもので、風化のため刻銘が明瞭ではありませんが、天神とされる菅原道真の紋（梅鉢紋）と「天満神」という文字を読み取ることができます。

▲天日様の隣に建つ天満宮の石碑

現在までのところ、高部宿の天日様が何を祀ったものなのか断定することはできません。隣接する高部三ツ木地区には天祖神社という名の天満宮があるので、ある時期に天満宮の各地への勧請（神仏の分霊を迎えて祀ること）が行われたのではないかと考えられます。

※参考文献　藤田明良「日本近世における古媽祖像と船玉神の信仰」（中央研究院人社中心亞太區域研究專題中心編『近現代日本社會的蛻變國際検討會論文集』2006）

歴史民俗資料館大宮館　☎52-1450

第92回 FDH 119

消防職員意見発表大会に参加しました

「消防防災」をテーマに、県内25消防本部の代表者が意見を発表する「第37回全国消防職員意見発表茨城県大会」が２月６日、龍ケ崎市文化会館で開かれ、25人の消防職員が聴衆の前で業務や体験を踏まえた意見を発表しました。

この意見発表会は、消防職員が日頃の業務に対する問題等を考察し、これからの消防業務のあるべき姿や職務においての提案や取り組みを発表する場として毎年開かれています。

▲常陸大宮市消防本部から菊池優介消防士が参加

本市消防本部の菊池優介消防士は「地域の絆」と題して、今年度から担当している女性防火クラブでの火災予防啓発活動について発表しました。

地域の方々と接し、災害時の避難場所や避難経路、災害危険箇所等が書かれた「絆マップ」を作成し、災害に強いまちづくりの第一歩にしたいと、熱い思いを語りました。その結果、努力賞を受賞しました。

住宅用火災警報器の維持管理について

住宅用火災警報器は、火災の煙などを感知して、音声や警報音で知らせてくれるので、火災の早期発見に大変有効です。

住宅用火災警報器は電池が切れていたり、故障していたりすると、いざという時に効果を発揮しません。日頃からお手入れをして、定期的に点検しましょう。

お手入れ方法		警報器にほこりが付くと火災を感知しにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。 特に台所に取り付けた場合は、油や煙により汚れが付くことがあります。布を水や石鹸水に浸し、十分絞ってから汚れをふき取ってください。
テスト方法		正常に作動するか、月に１回は動作確認テストをしましょう。ボタンを押す、ひもが付いているタイプのものは、ひもを引いてテストが行えます。詳しくは製品の取扱説明書をご覧ください。 住宅用火災警報器は、本体の耐用年数が約10年となっています。自宅に設置している住宅用火災警報器の使用期限を確かめておき、電池や本体を交換しましょう。

消防団員募集中

健康通信

常陸大宮済生会病院
薬剤師
三和田　陽介先生

「お薬の飲み方について」

　病院や薬局でお薬をもらうと、飲む時間を説明されることがあるかと思います。
　多くのお薬は食後に飲みますが、お薬によっては食事によって効果が増減したり、副作用が強く出たりするものもあり、指示された飲む時間を守ることは、お薬を安全で有効に使用するうえで大切です。今回はお薬の袋に書いてある飲むタイミングについて説明します。

起床時	**起きてすぐに服用します** 胃に食べ物がない方が、効果が期待できるお薬がこれにあたります。
食　前	**食事のおよそ30分前に服用します** 胃の中に食べ物が入っていると効果が弱まるお薬や、食事の前に飲んで胃の調子を整えたり、吐き気を予防したりするお薬がこれにあたります。飲み忘れしやすいタイミングなので注意が必要です。
食直前	**食事の直前に服用します** 食事による血糖値の上昇を緩やかにするお薬がこれにあたります。「すぐ前」が重要です。
食　後	**食事のおよそ30分後（または以内）に服用します** 一般にお薬が吸収されやすく全身にもいきわたりやすい時間帯であり、多くのお薬が食後に服用されます。
食　間	**食後およそ２時間経ってから服用します** 食べ物や他のお薬と一緒でない方が吸収や効果が期待できるお薬や、直接胃粘膜に接して効果を出すお薬などがこれにあたります。 ※食間は食事を食べている最中「食中」と勘違いしている方も多く、注意が必要です。
就寝前	**寝るおよそ30分前に服用します** 寝ている間に効果をあらわすお薬や、翌日の排便を期待するための便秘薬などがこれにあたります。

　この他にも食事と関係なく医師から服用時間や間隔が指示されているものや、症状が出た時にだけ飲む「頓服薬」などがあります。
　このように、お薬を飲むタイミングには様々なものがあり、各々に理由があります。毎回時間を正確に計って飲む必要はありませんが、お薬の十分な効果を得て、副作用をできるだけ防ぐためにも、指示された時間や回数を守りましょう。

レコーディングを見学

市の歌のレコーディングがあると聞きつけたひたまるは、同行し、見学させてもらいました。歌ってくれるのは、なんと「なんでだろう」でおなじみのお笑い芸人「テツandトモ」の二人。

▲新しい衣装に着替え、熱唱

二人の歌声のハーモニーはすばらしく、息ぴったり。心を込めて歌ってくれた二人に感動した一日でした。

とても素敵な歌になりましたので、公開を楽しみに待っていてくださいね。

御前山ビオトープ周辺の植物等

双子葉離弁花　タデ科　タデ属

山地の林下に生える多年草。

花弁はなく、白いのはガクで、５つに深く裂け、長さは２～３mmになります。

雄しべはガクから突き出し、その先に付いた赤いものはヤクです。

和名は、「春虎の尾」で、春早くに虎の尾のような花穂を出すことから付けられました。

別名はイロハソウ。同じく春早くに咲くことから、イロハ47文字の初めの３文字に例え、付けられたようです。

（写真・データ提供　御前山ダム環境センター）

ニュースポーツ紹介⑦「ストライクボード」

テレビのスポーツバラエティ番組などでおなじみのストライクボードは、野球のストライクゾーンに見立てた９枚の的を目がけてボールを投げ、命中した数の多さで勝敗を決するニュースポーツです。

上の写真は、スポーツクラブひたまる25において、小学生会員がストライクボードを楽しんでいる様子です。大人顔負けの剛速球と正確なコントロールを披露し、他の会員たちを驚かせました。

常陸大宮市の人口

（３月１日現在・推定常住者）

総人口 43,281人
（男 21,266人、女 22,015人）
世帯数 16,181世帯

広報 常陸大宮３月　第114号

発行日　平成26年3月25日
発行/常陸大宮市　編集/秘書広聴課
〒319－2292　茨城県常陸大宮市中富町3135－6
TEL 0295(52)1111　FAX 0295(53)6010
E-mail　email@city.hitachiomiya.lg.jp
ＵＲＬ　http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/